

創造

JA いけだ
CREATION

今月号の表紙写真は、11月16日（木）～18日（土）の3日間で開催された農業祭の餅まきの様子です。詳細は2～3ページをご覧ください。



CONTENTS

- * 2017池田農業祭
- * 金融共済課より
- * 未来人
- * しょくいんつうしん
- * 平成29年末・平成30年始業務
- * 今月の1枚
- * 21NEWSアラカルト
- * JAグループ通信
- * 理事会の動き
- * シリーズ
- * 編集後記
- * 協同組合と報徳
- * 畜産部通信

2017.

12
DECEMBER

No.096

2017 池田農業祭



11月16日（木）から18日（土）の3日間で、「2017池田農業祭」が農協本所西側駐車場、特設ジャンボテントにて開催されました。

池田農業祭は協同強化運動として昭和56年より始まり、秋の豊かな実りに感謝するとともに、地域の皆様との交流を深め、収穫の喜びを共に分かち合うことを目的に今年も開催されました。

16日（木）には、農協本所2階大会議室にて農協法公布記念式が開催され、理事・監事の皆さんと職員が列席し、物故組合員への黙祷・鈴木組合長の講話・農産課森平職員の決意表明などが行われ、武田代表監事の万歳三唱で締めくくられました。同会場では引き続き「農業祭修祓式」が行われ今年の収穫に感謝するとともに、農業祭の無事などを祈願しました。

Aコープ利別店前のテントでは、地場産野菜の即売会、馬鈴薯・根張星（ネバリスター）・ゆり根・玉ねぎ・豆類等が感謝価格で提供され、特に玉ねぎのネット詰め放題には開店前から大勢のお客様が並び、大盛況でした。



開店前から大勢のお客様が来場



農協法公布記念式での鈴木組合長の記念講話



青年部による「ミニコロッケ」、「オニオンスープ」販売



大好評！玉ねぎのネット詰め放題

他にも和牛生産組合あか牛部会による「いけだ牛（1頭分）」の販売。青年部による池田町産の男爵イモとつなぎに根張星（ネバリスター）を使ったミニコロッケと、オニオンスープを販売。町内外商社の出店と、JA新すながわより生産者とJA職員が来所し新米ななつぼしを販売。また、「シーガル・キッチン」、「Cafe Bus Komorebi」、「なべちゃんフード」によるキッチンカーでの販売が行われました。

一昨年開催のJA北海道大会で決議された「道民と食でつながるサポーター550万人づくり」の実践のため、スマートフォンアプリ「JA²MP」の推進が行われ、新たにダウンロードされた方やすでにご利用されている方々を対象に、粗品をプレゼントいたしました。

16日（木）午後3時半からは、毎年恒例の「池田町産もち米10俵を使用した餅まき大会」が行われました。餅まき大会が始まる2時間前から場所取りが始まり、多くのお客様で賑わいました。餅まきに参加されたお客様は、「たくさん取れて満足。また来年も楽しみにしている。」と話していました。餅まきの一部には引換券が入っており、東京都の㈱虎屋様からは「小形羊羹」、福島県の㈱柏屋様からは「薄皮饅頭」を提供して頂きました。

17日（金）には、農協本所2階大会議室にて、高齢になっても健康に過ごして頂くために、札幌月寒中央整骨院 福光悠介院長による「100歳まで自分の足で歩くための健康教室」、谷口英一理学療法士による「出張腰痛予防教室」を開催しました。そして、近年増加している振り込め詐欺の被害に遭わないように、池田警察署による「振り込め詐欺防止紙芝居」の講習会を開催しました。

18日（土）には「生本まぐろの格安販売」が行われ、「今年も楽しみにしていた！」というお客様が大勢お越しになられ、販売開始前から長蛇の列ができて大盛況でした。

今年も多くのお客様に会場して頂き、3日間の農業祭も無事に終了いたしました。農業祭開催にあたり餅つきに協力して頂きました各地区の方々、農産物販売、うどん・そば販売の応援をして頂きました青年部・女性部の皆様、並びに農業祭に協力して頂きました組合員の皆様、㈱虎屋様・㈱柏屋様に誌面を御借りし感謝、御礼を申し上げます。
（記事・営農課 杉山淳史）



生本まぐろの格安販売に長蛇の列



池田警察署による「振り込め詐欺防止紙芝居」

青年部が
地域へ密着!!

しゃくいく
うしん



ヤーコンたくさん採れたね!



頑張れ!もう少し!(ポップコーンの収穫)



最後はみんなで集合写真



美味しい!

11月11日(土)

第4回目作業

第4回目作業を終えて

11月11日(土)、第4回目となる青年部食育事業では、ポップコーンとヤーコンの収穫を行いました。子供たちは収穫が始まると楽しそうにポップコーンを挽いで「家でいっぱい食べるんだ!」と沢山抱えていました。ヤーコンの収穫では青年部員と一緒に掘り起こし、「沢山なっている!」、「大きい!」と喜んでいました。

収穫の後は部員が事前に収穫していたサツマイモとポップコーンを調理して試食をしていただきました。子供たちは笑顔で「美味しい」と何度もおかわりして食べていました。保護者の方々にも好評をいただき、植え付けから収穫まで子供たちが頑張ってきた成果を感じました。

今回で圃場での作業は終了しましたが、参加していただいたご家族には青年部員と交流しながら農作業を体験した中で我々池田の生産者や農作物に少しでも興味を持っていただけたら嬉しく思います。次回は、12月16日(土)豆腐作りを行います。みなさんに楽しんで賞えるように頑張っていきます。

(記事・青年部監事 十河耕大)

年金友の会

年金友の会 親睦研修旅行

年金友の会は10月25日から27日にかけて親睦研修旅行を実施いたしました。年金友の会の親睦研修旅行は例年7月頃道内を中心に行ってきましたが、今年は10年ぶりに東北方面まで足を延ばし、シーズン真っ盛りの紅葉を楽しんできました。

10月25日 北海道新幹線で盛岡へ

1日目、この秋一番の冷え込みと伝えられた早朝6時30分、参加会員31名を乗せたバスは新函館北斗駅をめざしJA駐車場を出発しました。途中昼食を摂り、午後1時に新函館北斗駅に到着。新函館北斗駅から参加者のほとんどが初めての経験となる北海道新幹線に乗り、盛岡駅まで約2時間の列車の旅を楽しみました。盛岡駅到着後、再びバスに乗り込み車窓から盛岡市内観光をしたのち、この日の宿泊先である志戸平温泉に向かいました。初日の大半は移動のために費やしましたが、参加者の皆さんは疲れた様子も見せず食事と民謡ショーや温泉を楽しんでいました。

10月26日 猯鼻溪・鳴子峡の紅葉を満喫

2日目、雲一つない快晴の中、先ず岩手県一関市に位置する国の名勝に指定されている猯鼻溪^{びいびい}に向い、見ごろを迎えた紅葉を軽快なトークを交えた船頭さんに操られた手漕ぎ船で川下りをしながら楽しみました。川下りを楽しんだ後は中尊寺に向かい境内を専属のガイドさんに案内されながら散策しました。午後は猯鼻溪同様一関市にある^{びんびい}敵美溪や宮城県大崎市に位置する渓谷で、宮城県の名勝に指定されている鳴子峡での素晴らしい紅葉を満喫し、この日の宿泊先山形県天童温泉に向かいました。天童温泉では、温泉で旅の疲れを癒したり、カラオケで自慢ののどを披露したりと、楽しい一時を過ごしました。

10月27日 日本三景「松島」を観光

3日目、この日も空は快晴。全員長旅の疲れも見せず元気にバスに乗り込み、天童市将棋資料館で天童市での将棋との関わりや将棋の歴史を学び、一路日本三景の一つに数えられている宮城県松島に向かいました。松島では遊覧船に乗り、6年前の東北大震災の被害を受けつつも松島湾内に点在する大小260余りの島々を眺めながら自然が作り出した絶景を楽しみました。昼食は仙台名物の笹かまぼこに舌鼓を打ち、旅の合間に買った持ちきれないくらいのお土産と、溢れんばかりの思い出を胸に家族の待つ池田への帰路につきました。

松島 五大堂での集合写真



3日間を通じ体調を崩される方もおらず、天候に恵まれ、一番の目的であった紅葉も見頃を向かえていて、とても楽しく充実した親睦研修旅行となりました。参加された皆様大変お疲れ様でした。

(記事・営農課
高山信雄)



中央会帯広支所 加瀬谷顕氏

5 S

仕事改善のための会話力向上を目指して ～5S委員会が主催～

11月9日（木）農協大会議室にて、5S委員会主催による「会話力の向上研修会」を中央会帯広支所加瀬谷顕氏を講師として招き開催いたしました。

この研修会は5S委員会が企画し、一般職員を対象に仕事の改善に繋がる会話力向上を目的に実施いたしました。相手の話を真摯に聞くことの重要性、また、伝えたいことの整理と、その伝え方の手法をグループワーク形式で演習し、業務

の中で意識しながら実践で活用できる研修内容となりました。

今後、5S推進委員会では、仕事の改善に繋がる研修以外にも、現在行われている5S活動の清掃、自主点検、くふうシート、ファイリング等の活動を通じて、活力ある職場作りを目指し取り組んでまいります。

（記事・5S副委員長 緑川 強）

管 理 課

救急時の手助けに ～いけだAEDサポーター協力事業所に～

この度、農協本所事務所及び農産センターが「いけだAEDサポーター制度」の協力事業所として、とちか広域消防局池田消防署より認定されました。

本制度はAED（自動体外式除細動器）を設置し、応急手当を行うことのできる従業員が勤務している事業所を「いけだAEDサポーター」と定め、地域住民の緊急時に協力することが可能な事業所として、救命率向上に貢献することを目的としています。全国平均では救急車到着まで約9分といわれていますが、この間に質の高い応急手当を行うことで救命効果が高まります。

来所された組合員、利用者の皆様はもとより、周辺の地域住民の方の緊急時の備えとして、貢献、協力できる体制を整備して参ります。

（記事・管理課長 岡本富之）



農漁業経営のあるべき姿とは

農業や漁業を行う経営者の心掛けとして、「永続」する経営を理念とし、その経営理念を明確に掲げて努力することが大切です。

トヨタグループには「豊田綱領」という全従業員の行動指針というべきものがあります。これは創業者である豊田佐吉氏の考え方を成文化したもので、報徳思想を背景としたものです。企業規模が拡大する中で、創業者精神を継承することを願ったものとされています。このように経営理念を明確に掲げることが大切なのです。

豊田綱領

- 一． 上下一致、至誠業務に服し、産業報国の実を拳ぐべし
- 一． 研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし
- 一． 華美を戒め、質実剛健たるべし
- 一． 温情友愛の精神を発揮し、家庭的美風を作興すべし
- 一． 神仏を尊崇し、報恩感謝の生活を為すべし

（北海道報徳情報 報徳生活読本）



金融共済課より

▶ 組合員勘定取引ご利用の皆さまへ

12月は組合員勘定取引の精算時期となります。

精算及び最終取引日時は12月27日（水）午後0時です。

お問い合わせ・ご相談はお早めに、営農部・金融部へお越しくださいますようお願い申し上げます。

▶ 年末年始の窓口営業（貯金）とATM利用可能時間について

年末年始における窓口営業およびATMの利用可能時間は以下のとおりです。

	窓 口 営 業			本 所 ・ 池 田 支 所 A T M	セブン銀行 ク ー ソ ン A T M 他
	貯 金	組 勘	共 済		
12月30日（土）	—	—	—	9:00～17:00 (池田支所は12:00迄)	8:00～21:00
12月31日（日）	—	—	—	—	8:00～21:00
1月1日（月）	—	—	—	—	8:00～21:00
1月2日（火）	—	—	—	—	8:00～21:00
1月3日（水）	—	—	—	—	8:00～21:00
1月4日（木）	9:00～16:00	—	—	8:45～18:00	8:00～22:00
1月5日（金）	9:00～16:00	—	—	8:45～18:00	8:00～22:00
1月6日（土）	—	—	—	ATM・JAネットバンク 等のサービスを一時休止さ せていただきます。	
1月7日（日）	—	—	—		
1月8日（月）	—	—	—		
1月9日（火）	通 常 営 業				

▶ JAバンクをご利用のお客様へ

JAバンクの全国統一電算システムの更改にともない、

ATM・JAネットバンク等のサービスを**一時休止**させていただきます。

平成30年

1月6日（土）・7日（日）・8日（月）

〈休止させていただくサービス〉

・JAバンクATM ・コンビニ等のATM ・ネットバンク

金融共済課より

▶ キャッシュカード等の紛失について

キャッシュカード等の紛失・盗難されたときには当JAまでお早めにご連絡ください。

〈平日の営業時間中 9:00～17:00〉

本所金融共済課 ☎ 015-572-3131

池田支所 ☎ 015-572-3132

〈上記時間外はこちらへ〉 ☎ 0120-944-904

(受付時間 平日 17:00～翌8:00、土・日・祝日 8:00～翌8:00)

JAカード（一体型）をなくされた場合は、すぐに下記までご連絡ください。また、最寄の警察署または交番にお届けください。

〈受付時間 24時間受付〉 ☎ 0120-159-674

▶ 平成29年クミカン営農コード別取引明細表の申し込みについて

平成29年度クミカン営農コード別取引明細表の申し込みは、PCデータは管理課、紙ベースは金融共済課又は池田支所にて受け付けます。PCデータをお希望の方は、USBメモリをご持参ください。また、紙ベースについては1,080円（1年間の明細）の料金がかかります。

平成29年末・平成30年始業務

業 務		業 務 納 め	業 務 始 め
一 般 業 務		12月29日(金) 17時05分迄	1月6日(土) 12時10分迄
金融 業務	貯金・為替	窓口業務 12月29日(金) 16時迄	窓口業務 1月4日(木) 16時迄
	A T M	A T M 12月30日(土) 17時迄	A T M 1月4日(木) 18時迄
	組 勘	窓口本・支所 12月27日(水) 12時迄	窓口本・支所 1月9日(火) 16時迄
店 舗 業 務		12月31日(日) 15時迄	1月4日(木)～5日(金) 17時迄 1月6日(土)～9日(火) 18時迄 1月10日(水) 17時迄 1月11日(木) より通常営業
給 油 所 業 務		12月31日(日) 18時迄	1月3日(水)～5日(金) 8時～17時迄 1月6日(土) から通常営業

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

【北大との連携協定を締結】

JAグループ北海道と北海道大学は、食と農を中心とする幅広い分野の科学技術・学術及び産業の振興、教育の発展を目的とした包括連携協定を締結しました。

農業・農村を取り巻く様々な課題に対応するべく、北海道大学と共に、先端技術を活用した農業生産、道産農畜産物の価値創出、地域社会づくりや人材育成などの面で連携・協力関係を築きながら「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現を目指します。



JA北海道信連

JAバンク北海道は、家族や周囲の人へ伝えたいことを書き残す「エンディングノート」のセミナーを初開催しました。(10月・札幌市)

行政書士の山根氏が相続・遺言の仕組み等を解説後「エンディングノートは遺言書を作る準備にもなる」とJAバンク版エンディングノート「いまから帳」の書き方を紹介し活用を呼びかけ、「大変参考になった」等、参加者にご好評いただきました。



ホクレン

北海道の味覚を一堂に集めた毎年恒例秋のイベント「2017第46回ホクレン大収穫祭」を札幌三越本館で開催しました。生産者の方の営農へのこだわりを消費者に知っていただくとともに、消費者の方がどんなことを生産者に望んでいるかを知りあう場として、交流イベント「食と農のふれあい広場」を開催。JA道青協、JA道女性協の役員の皆様のご協力もあり、どのイベントも大盛況でした。



JA共済連北海道

10月より、地域貢献活動の一環として組合員や地域住民の皆さまにJA共済のロゴ入り反射材付き帽子5万個を配布しています。夜間でも運転者が歩行者を視認しやすくすることを目的に全道JAを通じて順次配布し、交通事故未然防止と根絶を呼びかけます。

今後も組合員や地域住民の皆さまが安心・安全に暮らせるよう、地域貢献活動に取り組んでまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

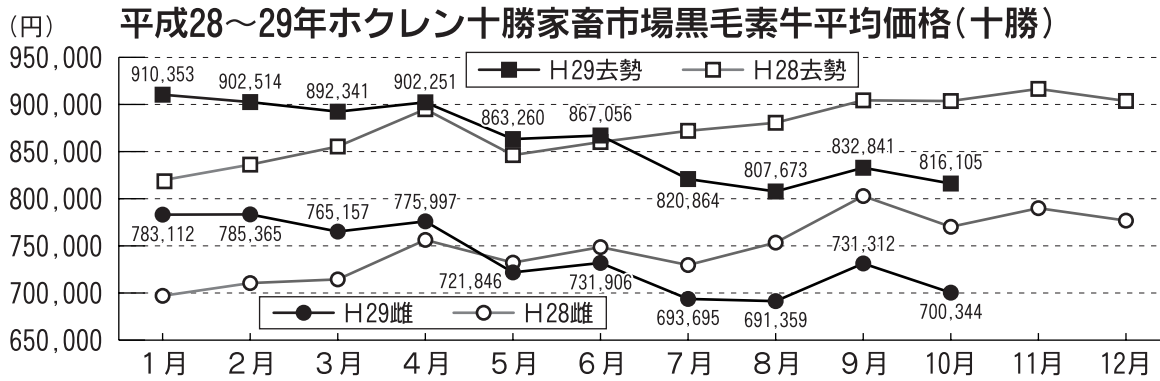
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので是非ご一読ください。





畜産部通信

畜産部
畜産課



10月黒毛素牛出荷区分別成績

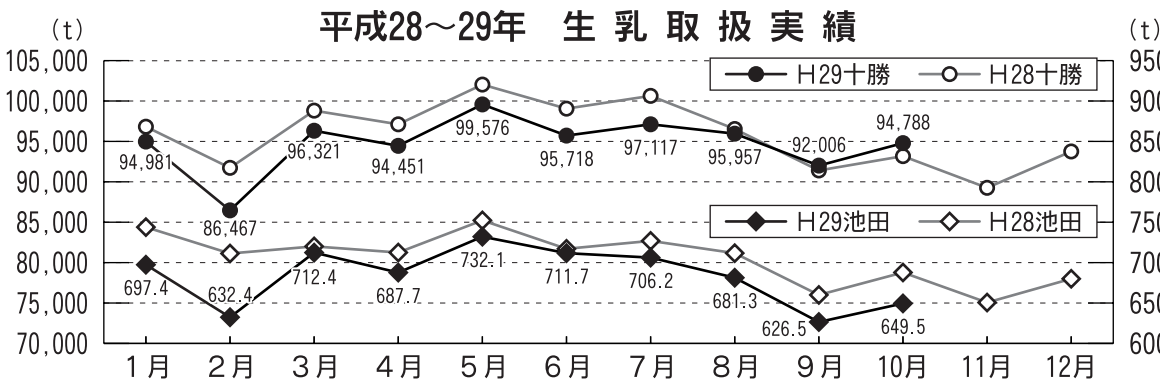
【金額(円)】

去勢	池田	十勝	池田	取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	池田	十勝	和牛素牛	672	816,105	
			マニュアル参加牛	419	829,458	62.4
			マニュアル認定牛	46	885,318	11.0
雌	池田	十勝	和牛素牛	41	838,554	
			マニュアル参加牛	38	823,015	92.7
			マニュアル認定牛	7	906,120	18.4
雌	池田	十勝	和牛素牛	480	700,344	
			マニュアル参加牛	319	702,534	66.5
			マニュアル認定牛	22	794,880	6.9
雌	池田	十勝	和牛素牛	27	706,280	
			マニュアル参加牛	25	713,362	92.6
			マニュアル認定牛	0	—	0.0

10月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税抜)
7日	黒毛去勢	A-5	2,391
		A-4	2,107
		A-3	1,904
	黒毛メス	A-5	2,404
		A-4	2,149
		A-3	1,810
	F1去勢	B-3	1,187
		B-2	—
	F1メス	B-3	1,240
B-2		1,005	



10月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	480	487,199
10日	乳牛初妊	432	874,560
	乳牛経産	81	402,413
25日	乳牛初妊	453	893,285
	乳牛経産	119	394,100

10月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	110,745	+28,809
F1オス初生	243,495	+6,335
F1メス初生	147,999	+4,930
廃用牛	164,238	+10,269



東台地区

うめ むら しん すけ
梅 村 信 輔 さん

(28歳)



プロフィール

家族は妻・恵美さん、息子・海斗さん、義父・野上清司さん、義母・初美さん。
小麦・小豆・金時・甜菜を作付する。今年で就農2年目。

札 幌出身の信輔さん。専門学校を卒業した後、2012年に転勤で十勝に移り住んだ。初めての十勝は「札幌と違い、ものすごく寒かった。3日間家を空けただけで、浴槽に溜めてあった水が凍っていたことにはとても驚いた」と話す。仕事先で妻・恵美さんと知り合い2014年に結婚し、翌年には息子・海斗君が生まれた。転職を決めたのは、「ヒザ屋での仕事では帰りが夜中になることが多く、子供の時間をたくさんあげることができない」と思い、妻の実家で働くことを決めた。

農 業について就農する前は、「機械化が進んでいる現代なので、作業は全部機械でやるものだと思ってた。でも、実際にやってみると草取りや収穫など手作業で行うことが多くて驚いた。」と話す。農作業については、「今まで農業と関係のない仕事をしていたので、仕事を覚えるのが大変で、特に機械操作が難しかった。機械は車くらいしか運転したことないので、トラクターの運転や機械の着脱、整備などわからないことばかりで…今も勉強中です。」と苦笑い。

青 年部には義父・清司さんから「同年代の人と話せる良い機会だから入ったらどうだ。」と勧められ入部した。青年部の活動については、「研修でドロンの会社に行ったり、GPSの機械を見に行ったりと、自分一人ではなかなか行きにくい所にも、青年部となら行きやすい。最先端の農業技術を見られて、こんなものもあるんだ！」と勉強になると話す。

最 後に今後の意気込みを尋ねると、「農作業をするとき、次に何をするのか指示を待っているのではなく、自分で考えて行動できるようにになりたい。そのために、まずは一つ一つの作業をしっかりと覚えていきたい。」と話してくれました。



息子・海斗くん

理事会の動き

第9回

〈平成29年11月28日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 農産物集荷状況について
- (4) 平成29年産てん菜の概算金支払について
- (5) 平成29年産契約栽培豆類の精算について
- (6) 共計品の精算について
- (7) 年末・年始業務について
- (8) 反社会的勢力認定結果報告について
- (9) 固定資産の取得について
- (10) 職員の懲戒処分について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の相続による出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (2) 部会長手当の支給について
- (3) 自己査定マニュアルの一部改正について
- (4) 担保評価マニュアルの一部改正について
- (5) 営農計画書審査方針（案）について

★ 協 議 案 ★

- (1) 生活事業のあり方検討について



今月の1枚



廃棄プラスチック回収

今月の1枚は、廃棄プラスチック回収の様子です。

今年度も青年部の皆様にお手伝い頂き回収を行いました。

今回のトップページでも紹介しましたように、11月16日から3日間、「2017池田農業祭」が開催され、大勢のお客様にお越しいただきました。農業祭にご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。今年もあと1か月を切り、寒さが一段と厳しくなってきました。インフルエングも流行しておりますので、体調管理には十分にお気を付け下さい。

(杉山)

